

事務事業名		新庁舎移転整備事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	行政経営部	担当課	新庁舎建設課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり					担当係	総務係	担当課長名	青木 正典	
	施策	1 効率的な行政経営の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 効率的・効果的な事務事業の推進と組織編成					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	2380	一般	2	1	22	新庁舎移転整備事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	期間限定複数年度	事業期間	H26年度～H27年度		根拠法令 条例等	実施方法		直営			
	事業区分		事業分類		その他内部事務事業		リーディングプロジェクト		該当なし		
	事業区分		市長マニフェスト		3-1						

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
平成22年度実施の本庁舎耐震診断の結果を受け、また、平成23年3月11日の東日本大震災の被害を受けたことから、新庁舎を建設している。 これまでの仮庁舎(分庁舎方式)から、総合庁舎となることから、それぞれの部門を一ヶ所(新庁舎)へ集約する。			活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
			新庁舎移転計画の策定及び、移転		件	-	0	1	-	-
			新庁舎移転後の庁舎等(仮庁舎等)の処理(備品等を含む)		棟	-	0	7	-	-
			関係課、関係団体等(法務局、金融機関等)との調整		件	-	0	60	-	-
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
移転該当課(システム等含む)及び関係団体等(法務局、金融機関等) 移転対象職員数			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
			移転該当課等		課	-	0	60	-	-
			移転対象職員数		人	-	0	516	-	-
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?) 新庁舎開庁日に、円滑に行政サービスを提供できるように移転する。			成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
			新庁舎の開庁率(移転完了箇所/移転箇所×100)		%	-	0	100	-	-
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
総合計画に基づいた効率的・効果的な事務事業の執行を推進するとともに、それに向けた組織編成がなされる。			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
			休廃止した事務事業数		件	130	89	115	110	105
			見直しが図られた事務事業数		件	465	498	595	590	585

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円			246,489					
	事業費計(A)	千円	0	0	246,489	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
							需用費	3,326		
							役務費	101,604		
						委託料	135,347			
						工事請負費	5,703			
				補償金	509					
人件費	人	2		5						
のべ業務時間	時間	560		3,040						
人件費計(B)	千円	0	2,179	11,829	0	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	2,179	258,318	0	0	0			

事務事業名	新庁舎移転整備事業	担当部	行政経営部	担当課	新庁舎建設課	担当係	総務係
-------	-----------	-----	-------	-----	--------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	新庁舎が平成27年度に完成(予定)することから、開庁日に、円滑に行政サービスを提供できるように仮庁舎等から移転する。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	いつ大きな地震が起きるかわからないため、耐震性に優れた安全安心な行政機能の回復や、省エネルギー・環境負荷の軽減が求められている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	旧庁舎が被災したこと等により、仮庁舎等へ移転しているため、市役所での手続等が分散し不便になっており、一日も早い新庁舎の開庁が望まれている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	新規事業により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案 新庁舎を総合庁舎とすることで、事務の合理化が図られ、効率的、効果的な事務事業の執行が図られる。庁舎建設の一連の事業のため結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案 様々な市の行政サービスを提供する主体として、庁舎が位置付けられるので、その庁舎への移転は市が行わなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案 移転該当課等を新庁舎開庁日までに、行政サービスを提供できるように移転しなければ、新庁舎を開庁することができないので、対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案 新庁舎完成から移転までの期間が短いため、様々な事業者との工程管理を綿密に進めなければならないため、これ以上の成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案 移転物量を最小限に抑えるため、文書量や移転対象備品の削減に取り組んでいる。また、人件費については、大半を業務委託で行うことで必要最小限としていることから、これ以上削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 新庁舎建設に伴う、庁舎移転という事業の公共性から、受益者負担を求めるものではない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	新庁舎が開庁になり、移転後の仮庁舎等を返還等することにより終了となる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			